

家来の初恋のおお田舎の方  
 です。 戦国の宿命で、城  
 を攻め 引馬城と運命を共  
 にした彼女の嫁を作り供養  
 椿姫観音として祭りました

DAM配信 G100 リクエスト番号 1652-78

# 椿姫散華

唄:丸山 登喜子

現在 涙ね 元映町に

作詞:増谷 美智子 / 作曲:馬淵 陽光 / 編曲:馬淵 陽光

一、愛し 弥生の花椿  
 丸く重ねて 恋ひとつ  
 真誠 恋の花  
 はかない運命の恋ゆえに  
 来し方遠く 今は時  
 のぞむ彼方の戦さ人  
 ほろり ほろり 桜花  
 椿姫 椿姫

二、今日も香りし 花椿  
 愛し 城下の紅椿  
 哀し 悲し 恋の花  
 はかない運命の恋ゆえに  
 心かくして 敵味方  
 せめてせめられ 閨花  
 さらり さらり 香り花  
 椿姫 椿姫

三、四季は巡りし 花椿  
 紅い椿の 恋模様  
 哀れ 憐れ 恋の花  
 はかない運命の恋ゆえに  
 つさる 命の悲しい恋  
 紅い椿の 一途花  
 はらり はらり 涙花  
 椿姫 椿姫

The musical score is written in 3/4 time with a key signature of one flat (B-flat major). It consists of ten staves of music with Japanese lyrics underneath. The lyrics are:   
 いとし やよい の ほなつばき  
 まるく かさねて こいひと  
 まこと まこと こいの は  
 はかばい さだめの こいゆえに  
 こしかたとおく いまはと  
 のをわかばにの いくさびと  
 ほろり ほろり やぐらば  
 は つばき つばき つばき